

ELKの山歩き

根子岳／阿蘇山・熊本

◎日程◎ 平成21年4月15—16日
(水—木)

◎行程◎

15日 (歩行約2,5時間) 晴れ

05:00・今治発
05:20・今治北IC
12:00・熊本IC
13:30・根子岳前原登山口
14:30・分岐
14:40・根子岳東峰山頂
15:30・分岐
16:00・登山口
17:30・ペンション—泊

16日 (歩行約5時間) 快晴

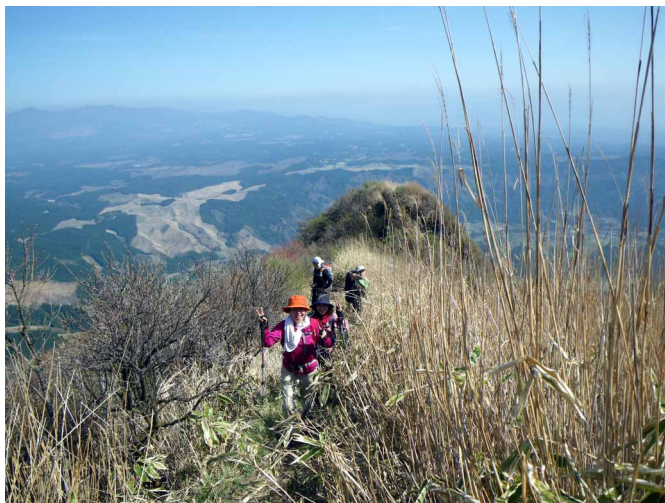
07:30・ペンション発
08:30・仙酔峡登山口
11:30・仙酔尾根分岐
11:40・高岳(昼食)
12:30・中岳
13:30・ロープウェイ火口東
14:10・仙酔峡登山口
14:30・温泉
16:10・熊本IC
23:20・今治北IC
23:30・今治着—解散



▲ いまだ噴煙を上げる阿蘇山



▲ ガラガラ道を、気を付けながら



▲ 急登を頑張って根子岳までもう一息

いまだ噴煙を上げ、大きなカルデラを持つ阿蘇山と、阿蘇五岳の中で大きな岩峰がそそり立つ、根子岳へいってきました。

根子岳へはいくつかの登り口があり、今回は最短コース牧場の中にある登山口から出発です。歩き出すとすぐに始まる急な坂道を頑張って登ります。ちょうど咲き始めたオオカメの木の花や、黄色いスマレを楽しみつつ、どんどんと高度を上げて、東峰山頂に到着です。頂上からは西峰のそそり立つ岩山が目の前に迫っていました。

二日目は、仙酔峡から阿蘇山へと登っていきます。仙酔尾根と呼ばれる火山が作り出したガタガタの尾根を、高岳めざし登って行きました。稜線に出ると火山独特の景色が現れてきます。昔は噴煙を上げていた火口だったかもしれない尾根を歩き高岳に到着です。活火山の上に立っているのがなんだか不思議な感じでした。

ちょっと心配した雨も、からっと上がり最高の好天の中、春を迎え、新緑が出始めた九州の山を、十分に楽しんでこられた山歩きとなりました。

OUTDOOR SHOP ELK
HP <http://od-elk.com/>

TEL (0898) 23-7001
e-mail info@od-elk.com